南アルプス市まち・ひと・しごと創生人ロビジョン(案)・

南アルプス市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)

に対するパブリックコメント手続実施結果

パブリックコメント手続を実施した「南アルプス市まち・ひと・しごと創生人ロビジョン案・南アルプス市創生総合戦略案につきまして、市民の皆様から貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。お寄せいただいたご意見の概要と市の考え方を以下のとおり公表します。

- 1 意見募集期間 平成27年10月5日(月)~平成27年10月16日(金)
- 2 意見提出件数 3件
- 3 問 合 せ 先 南アルプス市役所 政策推進課 交流定住化担当 電話 055-282-6073

4 ご意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方		
	南アルプス市を豊かな街に変えるための提言	ご提言いただきました、観光の推進と充実		
	・観光の推進と農業施策の充実について(周遊	につきましては、		
	観光・自然体験・農業体験・インバウンド観光)	基本目標1の目標を達成するために講ずべ		
		き施策としまして④観光資源の保全と活用		
		において、以下の取り組み内容を実施して		
		まいります。		
		〇外国人観光客の誘客を見据えた観光施		
		設整備の推進		
		○自然資源を活用したエコツーリズム、グリ		
1		一ンツーリズムの推進		
		〇民間との協働による地域資源を活用した		
		持続可能な周遊、滞在型観光の推進、		
		基本目標2の目標を達成するために構ずべ		
		き施策としまして③都市農村交流の推進に		
		おいて、以下の取り組みを実施してまいりま		
		す。		
		〇果物狩り観光、山麓観光、自然・農業体		
		験など地域資源を活かした施策の展開を図		
		っていく。		

交流人口の増加、空き家、人口問題について

〇クラインガルテンや空き家を活用した二 地域居住の推進を図っていく。

○観光客が滞在できる場所が必要であり、 道の駅、完熟農園などを有効に活用してい く。

〇高速バス路線のプロモーションを行うとともに、新宿から約100kmという立地、ユネスコエコパークに登録された本市の魅力など、都市圏への情報の受発信を積極的に進め、交流人口の増加を促し、地域社会の活性化に取り組んでいく。

○首都圏からの南アルプス市内へ直通する公共交通の確保、及び新たな創出を図っていく。

移住者の誘致については、基本目標の2の 目標を達成するために構ずべき施策としま して①移住定住希望者支援体制の強化に おいて、以下の取り組みを実施してまいりま す。

○移住情報のワンストップ化の推進

〇やまなし暮らし支援センター等と連携した 移住支援の推進。

また、情報発信体制については、基本目標2の目標を達成するために講ずべき施策としまして②南アルプス市をわかりやすく、魅力的に伝える情報発信体制の構築を図るため、以下の取り組みについて実施してまいります。

〇移住希望者を始め多くの場合が市の情報を最初に入手しようとする手段として自治体ホームページを利用する。そこで南アルプス市の暮らしに関すること、移住に関すること、地方創生の取組みを分かり易く、そして南アルプス市の地域資源を魅力的に伝えるホームページの構築に取り組んでいく。〇ホームページだけでなく、情報発信として有効なツールを積極的に活用していく。〇地元のメディアを活用し、効果的な PR を

行っていく。

移住(定住)者の誘致について

本市の充実した観光資源、自然体験・農業体験・移住定住情報などの情報発信体制の充実 について 農業後継者対策・耕作放棄地対策・就農者支援について

農業の後継者不足と耕作放棄地対策については、基本目標1の目標を達成するために講ずべき施策としまして③農林業の振興において、以下の取り組みについて実施してまいります。

〇農地の集積を行うとともに基盤整備を行うことにより、果樹や野菜の産地化を進め 産地間競争力の強化を図る。

〇新たな担い手の確保、意欲ある農業者 への農地集積により遊休農地の解消を図っ ていく。

OJA・商工会等と連携したオンリーワン商品の開発や「南アルプスブランド」の確立とともに、グリーンツーリズムや農家レストラン、生産加工所、直売所の連携により販路の拡大、担い手の確保育成を行っていく。

総合戦略推進組織の整備・体制について(組織編制・人材登用・進行管理)

総合戦略推進組織の整備・体制については、「南アルプス市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた施策を着実に実施し基本目標を達成していくために、PDCAサイクルによる進行管理を行います。

その中で、客観性・透明性を確保するために、新たに外部有識者等による検証機関として、「南アルプス市まち:ひと・しごと創生審議会」を設置しました。

この審議会には、市内外の産業界、行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、メディア、市民、市議会(産官学金労言)から 27 名の委員をお願いしました。

検証では、基本目標の数値目標や具体的施策に係るKPIの達成度を検証し、必要に応じて、総合戦略の見直しの提言を行っていただきます。

市では、検証結果等を踏まえて施策を見直すとともに、必要に応じて、総合戦略を改定いたします。

なお、PDCAサイクルの期間は、原則、1年間としますが、総合戦略の中では、基本目標1の目標を講ずべき施策としまして①地

2

「完熟農園」を核とした農林業の振興・観光資源の保全と活用、新規就農者・就労者への総合的支援について

完熟農園について(提供食材、果物等の改善・ サービス改善・施設改善・観光との連携) 域の産官学金労言が連携した総合戦略推 進組織の整備において、以下のとおり実施 してまいります。

〇まち・ひと・しごと創生審議会を組織

〇「地域経済分析システム」を活用しつつ、 「南アルプス市まち・ひと・しごと創生人ロビジョン」、「南アルプス市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定

○「南アルプス市まち・ひと・しごと創生総合 戦略」に基づく、施策の PDCA サイクルを実 践

完熟農園を核とした農林業の振興・観光資源の保全と活用・新規就農者・就労者への総合的支援については、

基本目標1の目標を達成するために講ずべき施策としまして③農林業の振興において、以下の取り組みを実施してまいります。

〇完熟農園を核として、本市農業の魅力を 市内外へ情報発信していく

基本目標1の目標を達成するために講ずべき施策としまして④観光資源の保全と活用において、以下の取り組みを実施してまいります。

- ○自然資源を活用したエコツーリズム、グリーンツーリズムの推進
- 〇民間との協働による地域資源を活用した 持続可能な周遊、滞在型観光の推進

「完熟農園」についてのご提言につきましては、運営、商品の取扱、施設・周遊観光の充実のため、本市ならではの農産物、農産加工品の開発、ブランドカ向上により農業の付加価値を高め、生産から加工、販売までを連携して農林業6次化のまちづくりを推進して「核」になる情報発信施設として充実、改善できるよう、関係課、関係機関と連携した取り組みを行います。また、提言内容については、株式会社南アルプスプロデュースへ伝えさせていただきました。

地域の活力の維持と安心して暮らせる地域づ くりの推進について(安心・幸福・健康・就労機 会の創造・自尊心の向上を感じられるまちに) 地域の活力の維持と安心して暮らせる地域 づくりの推進については以下の取り組み内 容を実施してまいります。

基本目標1の目標を達成するために講ずべき施策としまして⑥若者、高齢者、障害者が活躍できる社会の実現において、

- 〇求職者(若者を含め)就労支援
- ○障害者の就労を受け入れる地域の企業 の拡充を図る
- 〇地域の企業や関係機関等とネットワーク を構築して普及啓発や実践の創出
- 〇高齢者いきいきプランの推進

基本目標4の目標を達成するために講ずべき施策としまして⑨地域福祉の充実において、以下の取り組み内容について実施してまいります。

- ○地域の見守り・ネットワークの強化
- 〇市民一人ひとりが役割を持ち活躍できる 場の創造
- ○福祉教育の推進と人材育成
- 〇福祉総合相談体制の整備充実

地域の果物や無農薬栽培による雑穀、綿花や桑等を活用した商品の栽培、開発推進と販売(通販)については、すでに市内で行っている例もありますが、今後は、以下の取り組み内容について実施してまいります。

基本目標1の目標を達成するために講ずべき施策としまして③農林業の振興において、以下のとおり実施してまいります。

JA・商工会等と連携したオンリーワン商品の開発や「南アルプスブランド」の確立

- 〇農業の高付加価値化の推進・ブランド化 の推進
- 〇中山間地域に適した農産物の開発、普及と産業化支援
- 〇農業生産を支える基盤の充実·産地競争 カの強化
- OJA及び商工会と連携し、地域農業の活性化の推進

3

地域の果物や無農薬栽培による雑穀、綿花や 桑等を活用した商品の栽培、開発推進と販売 (通販)について